保護者等からの放課後等デイサービス事業所評価の集計結果（公表）

公表：令和　2年　12月　11日　　アンケート期間：令和　2年　11月　4日～令和　2年　11月　20日

事業所名　児童発達支援・放課後等デイサービスいろは第二単位　保護者等数（児童数）23　　回収数　22　　割合　96%

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1	子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	15	5	2	0	・広さは十分だと思います。 ・体の大きな子が集まるとちょっと狭いかなと思います。	法令に遵守したスペースを確保しています。また、お子様が活動できる広さも確保し必要に応じて部屋を分けています。
	2	職員の配置数や専門性は適切であるか	17	1	0	3	・経験豊富な職員の方もおられるのでありがたいです。	内部研修を年3回は行い、外部研修にも積極的に参加し、専門性を高められるよう努めています。職員の保有資格は、保育士(1)、児童指導員(3)となります。
	3	事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	12	3	1	5		底冷え対策の為、支援に影響のない程度で段差がありますが、今後も安全の確保を中心に、子ども達が過ごし易い環境を整えていきます。
適切な支援の提供	4	子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画※ｉが作成されているか	18	2	0	1	・子どもの性格・状態をよく考慮されて計画してもらっていると思います。	今後も送迎時やイベント、年2回の個人懇談、連絡帳でのやりとりを通して、日々のニーズや課題の情報を共有していきます。
	5	活動プログラム※ⅱが固定化しないよう工夫されているか	21	1	0	0	・季節に合わせたプログラムや様々な内容を日替わりでやってもらっていますので良いと思います。	毎月継続して行うプログラムと実態に応じて変えていくプログラムで構成し、固定化されないように工夫していきます。
	6	放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	9	4	3	5		安全が確保できるようであれば、今後も地域イベントへの参加や、児童館へのお出かけをする機会を作っていきます。
保護者への説明等	7	支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	21	1	0	0	・丁寧な説明でよく理解できました。	親御様が理解しやすい説明を心がけ、「不明な点がありましたら遠慮なく申し付けください。」という言葉を必ず添え、丁寧に説明しています。
	8	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができているか	20	1	0	1	・連絡帳や送迎時にしっかりと伝えてもらっています。 ・マニュアルが大切なのは分かるが、それをつきつけられるとしんどい。	今後も、送迎時や連絡帳、個人懇談等を通して親御様との連携を図り、子どもの様子について共通理解を深め、手厚い支援に努めて参ります。
	9	保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	21	1	0	0		安全が確保できれば保護者同士の交流会である「お茶会」、懇談会、参観、を行っていきます。また、連絡帳等を通して育児に関する助言を行っています。
	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	13	5	0	4		安全が確保できれば親御様同士の連携が深められるよう、今後も「お茶会」等のイベントを開いていきます。また、講師にOBの親御様を招いて、より具体的なお話や相談ができるようにしていきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	19	2	1	0		苦情に関しては、今後も迅速に対応し解決を図れるよう努めていきます。また、苦情報告書を作成し、全職員に周知していきます。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	20	1	0	1		日々の連絡帳や送迎、保護者迎え、懇談の際に日頃の様子を伝えたり、確認したりして、子ども達の共通理解に繋げています。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	20	2	0	0	・会報やホームページでよく発信されていて知ることができています。	今後も活動概要や予定は、「お便り」「ブログ」を通して伝達していきます。自己評価の結果はホール入口に掲示し、いつでも閲覧可能にしてあります。
	14	個人情報に十分注意しているか	20	1	1	0		書類の管理、電子データの管理と共に今後も十分に注意を払っていきます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	15	1	1	4	・先程と同様で、マニュアルの大切さも理解できるが、それだけが全てだと思いません。	緊急時対応マニュアル、感染症マニュアルは策定し、事業所内で閲覧できるようにしてあります。防犯マニュアルについては、必要に応じて実施を検討していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	16	2	0	4		今後も定期的(年2回以上)に避難訓練を行い、お便りやブログ等で報告し、皆様に周知して頂けるよう努めています。
満足度	17	子どもは通所を楽しみにしているか	20	1	1	0	・通所するようになって子どもが生き生きとしている。 ・どうしてもどこかに行く前は、行きたくないという気持ちになる。（学校や習い事も）	日々の関わりやプログラムを工夫し、楽しく活動できるように支援していきます、「また行きたい」と思ってもらえるよう、今後も努めていきます。
	18	事業所の支援に満足しているか	20	2	0	0	・満足して通所するようになって良かったです。 ・年齢に合わせた支援がもっとあればと思う。	日々の申し送りや定期的な会議等を通して、職員間の連携を図りながら、より充実した支援を目指していきます。

※ｉ 放課後等デイサービスを利用する個々の子どもについて、その有する能力、置かれている環境や日常生活全般の状況に関するアセスメントを通じて、総合的な支援目標及び達成時期、生活全般の質を向上させるための課題、支援の具体的内容、支援を提供する上での留意事項などを記載する計画のこと。放課後等デイサービス事業所の児童発達支援管理責任者が作成する。

※ⅱ 事業所の日々の支援の中で、一定の目的を持って行われる個々の活動のこと。子どもの障がい特性や課題、平日／休日／長期休暇の別等に応じて柔軟に組み合わせて実施されることが想定されている。